

中国の記事から (砂糖)

2007年3月20日号

目次

◎国家質検総局「デンプンの品質合格率は88%」

【国際商報 2007年03月13日】

◎中石油集団、BP、広西新天徳能源公司、再生エネルギーの合併事業の見込み

【中国化工報 2007年03月19日】

◎国家質検総局「デンプンの品質合格率は88%」

【国際商報 2007年03月13日】

国家質検総局(国家質量監督検閲検疫総局。製品品質を管理)は先ごろ、北京市、河北省、山東省などの6省・直轄市で29メーカーが生産したデンプン34製品を対象に行った品質サンプリング検査の結果を発表、合格率は88.2%となったことを明らかにした。高品質と評価されたのは河北梅花味精集団有限公司の「禹キン」、河南巨龍澱粉実業有限公司の「巨龍」、河北廊坊友誼澱粉有限公司の「友誼」、山東省済南石門興業工貿有限公司の「石門」、北京明遠工貿有限公司の「三元橋」など。

一方、不合格製品では浄化不合格、ラベルが「食品ラベル汎用基準」(GB7718-1994)をクリアしないなどの問題が目立った。

◎中石油集団、BP、広西新天徳能源公司、再生エネルギーの合併事業の見込み

【中国化工報 2007年03月19日】

中国石油天然気集団(中石油集団)関係者は、英BPと共同で広西新天徳能源公司への出資を検討していることを明らかにした。3社は現在協議を続けており、合併会社を設立し中国本土での再生エネルギー(バイオマス由来のエタノール生産)事業を開拓していくものと見られる。

また、広西新天徳能源公司の関連会社で港湾運営を行うGuangxi Tiansheng Port関係者によれば、中石油集団はすでに広西チワン族自治区内で精製工場の建設に取り掛かっており、広西新天徳能源公司と提携することは確かとみられている。3社の再生エネルギー事業は国のエタ

ノール事業向け補助を受ける見込みである。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。